

# 14 フィールド探検ゲーム

フィールド探検ゲームとは、少年自然の家の中に隠された動植物のカードを仲間と協力しながら探し出すゲームである。

## 1 ねらい

- ・ゲームという楽しい雰囲気の中で、グループで協力し合って活動することにより、発見や感動を共有し合う。
- ・自然に親しむ姿勢を養う。

## 2 対象及び最大人数 全年齢対象 100人（他校との合同も可）

※ ただし、学年・活動時間によっては、ゲーム内容に制限がある。

## 3 所要時間 80～160分

## 4 準備

- (1) 用具：ワークシート・鉛筆・ゼッケン・ビニール袋
- (2) グループ編成：4人～10人
- (3) 団体との連携：グループ編成・安全指導・児童生徒の管理

## 5 指導の実際

指導区分	指導内容	留意事項
導入 (20分)	<ol style="list-style-type: none"><li>1 あいさつ</li><li>2 事前指導<ol style="list-style-type: none"><li>(1) グループ編成の確認とゼッケン等の配付</li><li>(2) ゲームの楽しみ方・ねらいの説明</li><li>(3) 活動の方法の説明<ol style="list-style-type: none"><li>① 活動の概要 出発→森に入る→ワークシートに書かれているものを探す→帰着→発表→反省 森の中に入り、ワークシートに書かれているものを探す。</li><li>② 個人行動をとらずに、グループで一緒に見つける。</li></ol></li><li>(4) 安全指導<ol style="list-style-type: none"><li>① コースの特徴と危険箇所及び危険防</li></ol></li></ol></li></ol>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 安全指導やゲームの説明を確実に行う。</li></ul>

	<p>止について（木株、石ころ、滑りやすい箇所、崖など）</p> <p>② 冒険の森、チームワークゲーム等の施設は使用禁止</p> <p>③ 負傷などの事故発生時の対処 必ず班ごとに行動する。 道に迷った場合の行動の仕方 植物等によるけが等の防止、服装の指導（カヤ、ハゼノキ、とげのある植物など） 毒へび、毒虫等への配慮 にわか雨、落雷への対応 活動後の水飲み、汗の始末</p>	
展 開 (120分)	<p>3 スタート グループごとに決められた時刻に出発する。</p> <p>4 本活動 ・コースを回りゲームに取り組む。 ・安全対策を図る。</p> <p>5 ゴール グループごとに発表の準備をする。</p> <p>6 成果の発表 グループごとに成果を発表する。</p> <p>① 持ってきたものは、他のグループのものと比較しながら発表する。</p> <p>② 見たものは、それがどんなふうに見えたかを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引率者は安全対策のため巡視する。</li> <li>・先に帰着した者への指示（待機場所や健康管理に関すること）</li> </ul>
終 末 (20分)	<p>7 用具の後始末</p> <p>8 活動の振り返り</p> <p>9 あいさつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことをしっかりと振り返り、今後の活動に生かす。</li> <li>・参加者が動植物の名前を調べられるように、図鑑を準備したり図書室の利用をすすめたりする。</li> </ul>